



第30回

「大切な会社の将来のために」
円滑な事業の承継を

1. 背景

団塊世代経営者が引退する時期を迎え、後継者問題の対策をせずに放置していると、いざ事業承継という時に、相続を巡って揉め事が起こったり、後継者が経営ノウハウを知らない、取引先や従業員の信頼を得られない、技術・ノウハウの喪失といった問題が生じたり、廃業に追い込まれる場合もあります。

後継者の育成も考えると、事業承継の準備には5年〜10年ほどかかります。中小企業庁も「60歳になったら、事業承継に向けた準備を始めましょう」と訴えています。

会社の大きな転機となる事業承継は、早めの準備、計画的な取り組みが肝要です。

◆事業承継計画を立案するにあたっては、まず最初に会社をとりまく各状況を正確に把握することが必要です。

<p>(1)会社の状況</p> <p>①会社の資産・負債の状況</p> <p>②損益、キャッシュフロー等の現状と将来見込</p> <p>③会社の競争力の現状と将来見込</p> <p>④従業員の数、年齢等の現状</p> <p>等</p>	<p>(3)後継者候補の状況</p> <p>①親族内に後継者候補がいるか</p> <p>②社内や取引先に後継者候補がいるか</p> <p>③後継者候補の能力・適性はどうか</p> <p>④後継者候補の年齢・経歴・会社経営に対する意欲はどうか</p> <p>等</p>
<p>(2)経営者の状況</p> <p>①保有自社株式の現状</p> <p>②経営者名義の土地・建物の現状</p> <p>③経営者の負債・個人保証の現状</p> <p>等</p>	<p>(4)相続時に予想される状況</p> <p>①法定相続人及び相互の人間関係・株式保有状況の確認</p> <p>②相続財産の特定・相続税額の試算・納税方法の検討</p> <p>③従業員、取引先等の反応</p> <p>等</p>

2. 事業承継を進める手順

事業承継を円滑に進めるためには、事業承継に向けた準備が極めて重要です。

3. 経営状況、経営課題等の把握

4. 事業承継計画の作成

事業承継計画とは、中長期の経営計画に、事業承継の時期、具体的な対策を盛り込んだものです。

①事業承継の概要

後継者の確定、承継方法、承継時期 等

②事業の中長期目標

経営理念、事業の方向性、将来の数値目標 等

③事業承継を円滑に行うための対策・実施時期

関係者の理解、後継者教育、株式・財産の配分 等

5. 社長、事業承継をどのように考えていますか？

(1)「事業承継」は、事前の準備が大切であり、それを実行するには長い時間を必要とします。

(2)「事業承継」は、知識ではなく、覚悟です。社長に覚悟がなければスムーズに進みません。後継者にも覚悟がなければ、本当の引継ぎはできません。

6. 後継者にとって必要なもの

後継者は確実に、これまで築

き上げた信頼と実績を引き継ぐことができず、様々な人脈を構築活用することが出来るなど、後継者としてのメリットは多くあります。

だからといって、後継者は、ただ現経営者から後を引継ぐだけと安易に考えていませんか。今は、現経営者がいるから甘えられるかもしれませんが、いずれは自らが中心となって会社を運営することになります。先頭に立つて従業員を守っていかなければなりません。相当の覚悟が必要となります。

無理だと思えばやめる覚悟も必要です。引継ぐ覚悟と心構えをしっかりと備えてください。

7. 会社の10年後を一緒に考えてくれる人はいますか？

弊社では、後継者の育成とスムーズな事業承継をサポートできればと考え、後継者育成講座『後継者の羅針盤』を開催しています。詳細については、パンフレットを用意していますので、お気軽にお問い合わせください。

(税理士 光廣 昌史)

後継者が育つと、会社の未来は明るい!

「後継者の羅針盤」とは、事業を引き継ぐ「後継者」を対象とした、経営の基本と本質を実践的に学ぶ後継者育成の場です。いずれ経営者となる大切な準備期間にこそ重要な課題と向き合ううちに、経営者としての自覚と責任感が生まれます。ここで学んだことを実務に活かすことで、会社にも好影響をもたらすことでしょう。

「後継者の羅針盤」全10回 65時間のカリキュラム

◆対象：親または親族が会社を営んでいる、後継者補佐役など経営幹部、自営業者、現経営者、起業を考えている方

「会社経営」に興味のある方も歓迎します。

DEPS 後継者の羅針盤 2017 今年も開催します!

あなたの経営羅針盤
Office Mitsuhiro

株式会社オフィスミツヒロ
光廣税務会計事務所

〒730-0801 広島市中区寺町5番20号
TEL 082-294-5000 FAX 082-294-5007
URL http://www.office-m.co.jp/

主催お問い合わせ

(株)オフィスミツヒロ info@office-m.co.jp

詳細は、パンフレットをご用意しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。